



社会福祉法人
肝付町社会福祉協議会
肝付町ボランティアセンター

望 縁 郷

vol.51
2024

編集発行：肝付町社会福祉協議会 【やぶさめの里総合公園福祉会館内】
TEL：0994-68-8188 FAX：0994-68-8187
<https://www.shakyo.or.jp/hp/1761/>



講話「災害への備え」



自助

共助

訓練「非常用炊き出し米づくり」



令和6年7月27日（土）に、《令和6年度地域赤十字奉仕団研修会》が開催されました。今年度は、「災害に備える」をテーマに、災害時の奉仕団活動に役立つ知識・技術の習得を目的とした内容で、肝付町地域女性団体連絡協議会の会員約30名が参加されました。

まず、非常炊き出し訓練として、日本赤十字社で取り扱いされている中低圧のポリエチレン袋を使った炊き出し米づくりを行い、その後、日本赤十字社鹿児島県支部係長富満様より、災害から「いのち」を守り、地域防災力を高める研修「赤十字防災セミナー」の講話がありました。災害・防災についての考え方や地震・大雨災害など想定被害等から、平時の備えの重要性を学びました。

◆記事内容◆

- 令和5年度「決算報告・財産目録」/令和6年度「資金収支予算書」・・・P2、P3
- 令和6年度「サマーボランティア」研修報告・・・P4
- キス釣り大会2024/こども食堂（きらく）紹介・・・P5
- 波野地区公民館「ふれあい結いの集い」/赤い羽根共同募金運動について・・・P6
- 養護老人ホーム国見園「四季のたより」・・・P7
- 各学校「ふくし活動への取り組み」紹介・・・P8

望縁郷(ぼうえんきょう)の願い!

望んでいます。地域の温かいつながり(縁)で、誰もが安心して暮らせる肝付町(郷)であることを!

ボランティアや福祉活動を、気軽に楽しく(エンジョイ)、今日(キョウ)から始めて頂きたいと願っています!

この「望縁郷」が故郷肝付町と町外の肝付町出身の方との望遠鏡(ぼうえんきょう)になれば願っています!

この情報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

令和5年度 決算報告

資金収支計算書

(単位：円)

事業活動による収支		
収入	会費収入	2,288,400
	寄付金収入	2,003,000
	経常経費補助金収入	25,883,585
	助成金収入	1,011,200
	受託金収入	58,790,605
	貸付事業収入	75,000
	事業収入	7,042,082
	負担金収入	125,045,234
	介護保険事業収入	45,363,470
	障害福祉サービス等事業収入	5,916,330
	受取利息配当金収入	1,060
	その他の収入	4,792,603
	事業活動収入計 (1)	278,212,569
	支出	人件費支出
事業費支出		75,330,174
事務費支出		4,942,639
貸付事業支出		160,000
負担金支出		20,000
事業活動支出計 (2)		300,878,303
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		△ 22,665,734
施設整備等による収支		
収入	施設整備等収入計 (4)	0
		0
支出	施設整備等支出計 (5)	0
		0
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	
その他の活動による収支		
収入	積立資産取崩収入	10,000,000
	その他の活動による収入	12,363,120
	その他の活動収入計 (7)	22,363,120
支出	その他の活動による支出	7,830,760
	その他の活動支出計 (8)	7,830,760
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	14,532,360	
予備費 (10)	0	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) + (10)	△ 8,133,374	
前期末支払資金残高 (12)	32,577,492	
当期末支払資金残高 (11) + (12)	24,444,118	

事業活動収支計算書

(単位：円)

サービス活動増減の部			
収益	会費収益	2,288,400	
	寄付金収益	2,003,000	
	経常経費補助金収益	25,883,585	
	助成金収入	1,011,200	
	受託金収益	58,790,605	
	事業収益	7,042,082	
	負担金収益	125,045,234	
	介護保険事業収益	45,363,470	
	障害福祉サービス等事業収益	5,916,330	
	その他の収益	4,405,820	
	サービス活動収益計 (1)	277,749,726	
	費用	人件費	214,328,198
		事業費	75,330,174
事務費		4,942,639	
負担金費用		20,000	
減価償却費		643,229	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 279,302	
徴収不能引当金繰入		118,250	
サービス活動費用計 (2)		295,103,188	
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		△ 17,353,462	
サービス活動外収支の部			
収益	受取利息配当収益	1,060	
	その他のサービス活動収益	386,783	
	サービス活動外収益計 (4)	387,843	
費用		0	
	サービス活動外費用計 (5)	0	
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	387,843		
経常増減差額 (7) = (3) + (6)	△ 16,965,619		
特別増減の部			
収益	特別収益計 (8)	0	
費用	固定資産売却損・処分損	928,317	
	特別費用計 (9)	928,317	
特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△ 928,317		
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	△ 17,893,936		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	6,798,674	
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	△ 11,095,262	
	基本金取崩額 (14)	0	
	基本取崩額 (15)	0	
	その他の積立金取崩額 (16)	10,000,000	
	その他の積立金積立額 (17)	0	
次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)	△ 1,095,262		

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
	金額		金額
流動資産	56,904,097	流動負債	43,018,420
預貯金	13,389,598	事業未払金	24,874,766
事業未収金	43,514,499	賞与引当金	10,558,441
		職員預り金	7,585,213
固定資産	114,799,860	固定負債	89,267,390
基本財産	3,580,000	退職給付引当金	81,436,350
基本財産特定預金	2,000,000	退職給付引当金	7,831,040
土地	1,580,000		
その他の固定資産	111,219,860	負債の部合計	132,285,810
建物	3		
構築物	1		
器具及び備品	1,652,352		
車両運搬具	1		
退職手当積立基金預け金	63,807,954		
退職手当積立基金預け金	7,831,040		
福祉基金積立資産	4,000,000		
財政調整基金積立資産	21,534,404		
備品購入積立資産	10,910,000		
福祉車輛購入積立資産	1,355,855		
徴収不能引当金	△ 126,750		
長期貸付金	255,000		
資産の部合計	171,703,957	純資産の部	
		基本金	2,000,000
		国庫補助金等特別積立金	713,150
		その他の積立金	37,800,259
		福祉基金積立金	4,000,000
		財政調整基金積立金	21,534,404
		備品購入積立金	10,910,000
		福祉車輛購入積立金	1,355,855
		次期繰越活動増減差額	△ 1,095,262
		(うち当期活動増減差額)	△ 17,893,936
		純資産の部合計	39,418,147
		負債及び純資産の部合計	171,703,957

令和5年度財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

資産・負債の内訳		資産・負債の内訳	
1. 資産の部		2. 負債の部	
流動資産		流動負債	
(1)預貯金	13,389,598	(1)事業未払金	24,874,766
(2)事業未収金	43,514,499	(2)賞与引当金	10,558,441
		(3)職員預り金	7,585,213
流動資産合計	56,904,097	流動負債合計	43,018,420
固定資産		固定負債	
(1)基本財産	3,580,000	(1)退職給付引当金	81,436,350
(2)その他の固定資産	111,219,860	(2)退職給付引当金	7,831,040
建物	3	固定負債合計	89,267,390
構築物	1	負債合計	132,285,810
車輜運搬具	1	差引純資産	39,418,147
器具及び備品	1,652,352		
退職手当積立基金預け金	63,807,954		
退職手当積立基金預け金	7,831,040		
福祉基金積立資産	4,000,000		
財政調整積立資産	21,534,404		
備品購入積立資産	10,910,000		
福祉車輛購入積立資産	1,355,855		
長期貸付金	255,000		
徴収不能引当金	△ 126,750		
固定資産合計	114,799,860		
資産合計	171,703,957		

町民の皆さんからのご質問

Q. 社会福祉協議会の会費って何に使われていますか。

A. 地域のボランティア育成や福祉機器（子供用車椅子等）の貸与、小学校や中学校等への出前福祉教育や体験学習などの地域福祉事業に使われています。

肝付町社会福祉協議会では、これからも「みんなの参加で福祉の町づくり」をキーワードに地域福祉向上に取り組んでまいりますので、皆様方のご意見などお聞かせください。



令和6年度資金収支予算書

(単位：千円)

収入の部		支出の部	
①事業活動による収入 計	276,931	①事業活動による支出 計	279,013
会費収入	2,390	法人運営事業	36,997
寄付金収入	1,900	生活福祉資金貸付事業	3,779
経常経費補助金収入	28,130	在介センター事業	8,321
助成金収入	133	居宅介護支援事業	13,331
受託金収入	39,277	訪問介護事業	28,171
貸付事業収入	300	訪問入浴介護事業	6,155
事業収入	7,116	小口貸付事業	200
負担金収入	145,575	共同募金事業	200
介護保険事業収入	45,672	地域支援事業	469
障害福祉サービス等事業収入	6,155	地域福祉事業	5,336
その他の収入	281	障害者総合支援事業	5,689
受取利息配当金収入	2	地域包括支援サブセンター事業	30,481
②施設整備等収入 計	0	福祉サービス利用支援事業	1,530
③その他の活動による収入 計	400	おおすみ地域後見センター事業	10,787
④前期末支払資金残高 計	600	養護老人ホーム国見園事業	127,567
合計 (①～④)	277,931		

※社会福祉協議会の会計は、「社会福祉法人会計基準」に基づき編成されていますが、ここでは分かりやすくするため、支出の部を経理区分（各事業）ごとに掲載しております。

肝付町「サマーボランティア」がんばりました～！

令和6年度「サマーボランティア」が8月6日（火）から8月9日（金）の期間に開催され、町内の児童・生徒12名が福祉ボランティアを体験しました。サマーボランティアは、青少年が地域への支援について学び、高齢者や障がい児・者、児童等への理解と思いやりの心を育み、ボランティアなど福祉活動の意欲を醸成することを目的に実施しています。

初日は、ボランティアや災害への備えについて講話や体験を交えながら理解を深め、午後からは障がい児・者スポーツレクリエーションの体験をしました。2日目以降は、町内の福祉施設の協力を頂き、それぞれが普段では感じることはないことに気づき、考えて行動や声かけを行うことの難しさなどを感じながらも楽しく実りある体験をされました。参加した学生からは、「ふくしについて理解が深まり、これからの社会についても学ぶことができました。今後のボランティア活動に生かしていきたいと思います。」などの意見がありました。



ふくしや災害について考え、これからの生活に生かすにはどうしたらよいかなど意識する力が身につきました。また、多くを学びこれからの生活や将来に向けて少しでも考える機会になりました。
参加者の皆さん、たいへんお疲れさまでした。



協力機関

- 銀河の里デイサービスセンター
- 養護老人ホーム国見園
- 天上会「カイロス」／「わたぼうし」
- 花神荘デイサービスセンター
- 高山こども園

福祉施設の皆さん、たくさんのご協力ありがとうございました。

肝付の自然を満喫！キス釣り大会開催

【R6.7.28(日)開催】

肝付町観光協会の主催で夏の風物詩となっているキス釣り大会が7月28日、砂浜と松林が長く伸びる内之浦海岸で開催されました。

このイベントは肝付町の自然を満喫してもらおうと企画されたもので、毎回リピーターも多い人気イベントです。お子様連れや高齢者、障がいのある方など、どなたでも参加できる態勢を万全に整え、車いすの方はJINRIKI（前輪を持ち上げて引くけん引式車いす補助装置）を利用して熱い砂浜に繰り出し、仕掛けを作りながら一斉に競技を開始しました。当日は、風は少しあるものの、よく晴れて強い日差しのもと、早朝から町内外より30名余りが参加。釣ったキスの大きさや総重量で釣果を競いました。



「こども食堂」紹介



令和6年6月8日に「お食事処きらく」でこども食堂が開催されました。

「きらく」では、こども食堂を令和元年に立ち上げ現在6年目を迎えております。新型コロナに伴う緊急事態宣言で活動が一時中断した時期もありましたが、現在は少しずつ定着してきていると、代表の日高真奈美さんは話されました。毎回80食以上を子ども

たちや保護者に振る舞われており、この日は唐揚げカレー96食をわずか1時間で配布完了しました。テラス席で食べた子どもたちからは、笑顔で「美味しかった～。また、来たい！」などの声が聞こえました。ボランティアで初めて参加した鹿屋女子高校3年生の前田夏希さんは、「普段、小さい子どもと関わることがないので楽しいでした。また、とても多くの子どもたちがきてビックリしました。」と、話されました。

「きらく」のこども食堂は、第2土曜日で学校開業月に開催されています。日高さんは、「活動していて毎回子どもたちの笑顔を見ることができて嬉しいです。」と、話されました。



○小学生までは無料（学校で配布されるチケットが必要）、
中学生以上は1人200円

○募金や寄付金も受け付けておりますので、こども食堂へ
皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いします。

○お問い合わせ：「お食事処きらく」65-2835 定休日：月曜日・日曜日



令和6年度「ふれあい結いの集い」 in 波野地区公民館

令和6年7月19日に波野地区公民館で「ふれあい結いの集い」を開催しました。長寿大学の皆さんが、非常用炊き出し米づくりにチャレンジし、1学期の終業式を終えた波野小学校の子どもたちを公民館に招いて、「おにぎり交流会」も企画されました。また、おにぎり交流会の後は輪投げやボッチャなどのレクリエーションが行われ、たいへん盛り上がりました。

「ふれあい結いの集い」とは？

公民館を中心としたコミュニティ活動で、地域住民を中心に幼児から高齢者まで健康で安全に過ごせるための知識や技術を学ぶとともに、異年齢交流の機会を創出する地域づくりの一つです。



「防災講話」

(過去の災害を教訓に災害への備えなどを学びました)



「非常用炊き出し米づくり」

(長寿大学の皆さん一生懸命でした)



「おにぎり交流会」

(非常用炊き出し米や非常食の試食)



「異年齢交流レクリエーション」



輪投げ

ボッチャ (競技)



卓球バレーも行いました！

かき氷つくい♪



令和6年度「赤い羽根共同募金運動」へのご協力について

10月から赤い羽根共同募金運動が始まりました。

町民の皆さまの優しい思いやり募金へのご協力をよろしくお願ひします。



町内運動期間 10月1日～12月31日

令和6年度 肝付町共同募金目標額

2,900,000円	一般募金
700,000円	歳末たすけあい募金
3,600,000円	合計

「赤い羽根共同募金運動」は、厚生労働大臣の告示により10月1日から翌3月31日までの6か月間と募金期間が決められており、全国一斉に各地域において運動が行われます。本年も、「じぶんの町をよくするしくみ」をスローガンに、町内一斉に募金活動を実施いたします。

肝付町共同募金委員会では、令和5年度に皆さまからお寄せいただいた「一般募金」を福祉または福祉に関連する分野で、住みよい地域づくりにつながるような活動を行っている団体やボランティアグループに助成金を配分し、肝付町の地域福祉活動を応援しています。

また、共同募金運動の一環として、「地域歳末たすけあい募金」運動を12月1日から12月31日までの期間に行い、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開いたします。

令和5年度 肝付町共同募金実績額

2,914,073円	一般募金
696,700円	歳末たすけあい募金
3,610,773円	合計

皆さまのご支援に心より感謝申し上げます。

●肝付町での使いみちはWEBにて公開中●

検索

「共同募金」→「はねっと」→「肝付町」

養護老人ホーム国見園からの 四季のたより

養護老人ホーム国見園での、春から夏にかけて入居者様と一緒に楽しく過ごした行事をご紹介します。

5月

入居者の方たちと、
ビワの収穫をしました





ラーメン出前

おいしいラーメンを
届けてもらいました




8月 夏祭り

手踊りから始まり、射的
や金魚すくいを皆さんに
楽しんでいただきました




◆養護老人ホーム国見園
〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富 4585 番地 2 TEL: 0994-65-2302 FAX: 0994-65-1560


スタッフ募集については、直接お問い合わせください。【担当：中村（浩）】

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

令和6年度

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料（1名あたり）


団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から補償*		
地震・噴火・津波による死傷	×	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
	年間保険料	350円	500円	

*特定感染症についても10日間の免責期間がなく、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

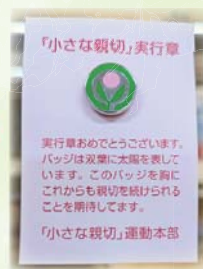
取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ23-11315より抜粋)

『小さな親切』運動の表彰を受けられました

内之浦小学校が、児童・生徒のふれあいボランティア事業に取り組まれて3年目を迎え、『ボランティア活動カード』20ポイント達成者となった32名が「**小さな親切**」運動の表彰を受けられました。受章者には、実行章として賞状・バッジ（個人）が贈られました。



小さな親切運動とは？

昭和38年3月、東京大学の卒業式において、当時の茅誠司^{かやせいし}総長が告辞の中で卒業生に贈った言葉がきっかけとなって、発足しました。以来、「できる親切はみんなでしょうそれが社会の習慣となるように」をスローガンに運動を推進、「小さな親切」運動は日本中に広がりを見せております。

「エコキャップ」収集に取り組みました



宮富小学校は、児童会の一貫として「計画運営委員会」を設置されております。昨年度より児童の皆さんがエコキャップを収集するボランティア活動を開始されました。代表の6年生より、「ペットボトルキャップで多くの人にワクチンを届けたい」など心温まる言葉をいただきました。今後の活動にも期待したいと思います。ご協力ありがとうございました。

まきほるま 牧陽真さん（写真左）・ ふくもとせいや 福元聖也さん（写真中央）

肝付町内で集められたエコキャップは、「世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）が【国連児童基金：ユニセフ（unicef）】に発注するワクチンの代金」となります。

ふくし教育受講 <ふくし講話・ふくし体験（アイマスク・高齢者疑似・車いす）>

波野中（6月7日）



非常用炊き出し米づくり



ふだんの
くらしの
しあわせ



内之浦中（6月24日）



国見小（5月30日）

